

2018年11月8日
株式会社エクソル

第35回太陽光発電シンポジウムに代表取締役社長 鈴木 伸一が登壇 「主力電源化に向けて『産業用低圧太陽光発電』は必要か？」～XSOLのソリューション～

【情報解禁日時：2018年11月8日(木曜日)16時】

2018年11月14日(水)から東京都内台東区のヒューリックホールで2日間に渡って開催される、「第35回太陽光発電シンポジウム～日本の主力電源・太陽光発電、2019年からの新たな時代へ～」(主催：一般社団法人太陽光発電協会)にて、当社代表取締役社長 鈴木 伸一が、2日目の11月15日(木)に登壇します。

講演内容

「主力電源化に向けて『産業用低圧太陽光発電』は必要か？」

産業用太陽光発電設備のうち、導入件数の約95%(約48万件)、総発電量の約37%(約12GW)を占めるのが低圧太陽光発電設備。低圧太陽光発電設備の中には強度が不十分であり安全性が確保されていない、O&Mの未実施など問題を抱えているものも少なくありません。太陽光発電の主力電源化に向けた動きが加速する中、このような産業用低圧太陽光発電設備に求められることとは何か。産業用低圧太陽光発電設備の現状と課題を踏まえ、これからの産業用低圧太陽光発電には何が必要なのかについて展望します。

第35回太陽光発電シンポジウム概要

日時	2018年11月14日(水)、15日(木) 9:30～17:00
場所	ヒューリックホール 東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル2階
主催	一般社団法人太陽光発電協会(JPEA)
参加費/定員	有料/200名(事前申込・先着制、定員になり次第締め切り)
詳細	一般社団法人太陽光発電協会公式ホームページ http://www.jpea.gr.jp/document/seminar/info_35th.html

— エクソルについて —

当社は「太陽光発電の総合企業」として、再生可能エネルギーの普及促進によるエネルギー自給率の拡大や、地球環境保全を使命と考えています。そのためには、コスト低減と共に安心・安全をお届けすることが最重要と考え、機器だけでなく施工をはじめとするすべての品質・クオリティにこだわり、設計・調達・建設・メンテナンスまで含めたワンストップソリューションに取り組んでいます。

社 名：株式会社エクソル/XSOL CO., LTD.

設 立：2001年1月24日

代表取締役社長：鈴木 伸一(すずき しんいち)

本 店 所 在 地：〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659 烏丸中央ビル

ホームページ：<https://www.xsol.co.jp>

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社エクソル 経営企画部 経営企画課：治田 TEL：03-5425-1258(代表)